

論理・表現Ⅱ	<p>2年生最後の定期考査、お疲れ様でした。いつも言われていることですが、英語は繰り返し学習することで力がつく教科です。いよいよ3年生で入試を見据えた「英語で自分の考えを表現する」取組が求められています。少しずつですが、意識を高めて自らの学習に移っている人が出てきました。うれしい限りです。入試は自分との戦いではありますが、やはり「団体戦」です。周りより高みを目指して頑張りましょう。</p> <p>We can do it!</p>
英語コミュⅡ	<p>平均点 50.2 点。2年生最後の定期テストなのでもう少し頑張ってくれるかと思っていましたので少し残念です。教科書の英文は難解な部分もありますが良質な文章構成になっています。つまり、教科書の文章の論理展開の流れを理解すると他の文章にも応用が利くということです。教科書の文章を何度も黙読、音読しましょう。書き写してみるのも効果があります。そうすれば定期試験での得点も上昇するはずですし、さらには多くの諸君が受験するであろう大学入試共通テストにも対応できます。この定期考査で 80 点以上を取った諸君はさらにはほかの問題集や参考書を考えてもいいのかもしれませんが、それ以外の諸君はまずは基本の教科書と授業をもっと大切にしていきましょう。焦らず、惑わされず、じっくりと学習を続けていきましょう。</p>
生物基礎	<p>全体的にはできていました。正答率の悪いところは、問題集やエブリイノートで記入を要求されていない部分が多かったです。教科書は必要最低限の情報が記載されています。まずは教科書をしっかり読みましょう。(外分泌腺と内分泌腺の違い、リゾチームは細菌の細胞壁を破壊、ギャップの大小による陰樹と陽樹の成長の違い…)</p> <p>次に、共通テスト対策として、似た表現だが科学的表現の違いを見ぬく習慣をつけましょう。問題としては 8 の 2 型糖尿病の定義や、37, 38 やの遷移における土壌形成と温度による分解速度の関係、生物から非生物への環境形成作用などで、38 ③は生物から生物の関係です。3年の模擬試験まで総復習をしましょう。</p>
地学基礎	<p>地学に限らず、勉強として、用語の意味を押さえることは必要なことです。しかし、自然科学(物理, 化学, 生物, 地学)では、科学的な見方や考え方を身につけることが、最も要求されます。</p> <p>グラフや、図の情報をしっかり読み込み、判断する力をきちんと身につけましょう。</p> <p>最近の大学入試の総合型選抜入試では、図やグラフから情報を読み取り、小論文にまとめることが要求されています。しっかり図やグラフを読み取れるようにしましょう。</p>

物理基礎	<p>「物理」を初めとする理数科目を学ぶ上で最も大切だと考えるのは、公式を覚えることでも、解き方を覚えることでもありません。すべては「なぜそうなるのか？」から始まる『論理的思考』です。授業では何度も伝えていますが、理数科目において「見て勉強する」などありえません。必ず鉛筆を持ち、自分で考え、式を立て、自力で計算をする、それこそが勉強なのです。最初は苦勞するのですが、そのうち暗闇の中で何かをきっかけに明かりが見えることがある。そこまでやることを「努力」と呼ぶのです。これからです。頑張りましょう!</p>
化学	<p>今回は有機分野に入って初めての考査でした。知識を覚えきれなかった人にとっては、難しい問題と感じたかもしれません。有機分野ですべてに苦手意識をもってしまっている人もいますようです。ただ、まだ苦手と決めつけるのは早いです。ある程度知識が頭の中で整理されると解けるようになる問題もかなり増えます。あきらめずに、授業を大切に、そして復習を大切に、取り組んでみましょう!</p> <p>次回の3年生最初の定期考査は有機がメインになります!!</p>
公共	<p>今回の問題は知識・技能を図る問題が多く出題されました。経済分野の中でも特に重要な「金融」「財政」「社会保障」「国際経済」など、是非知っておいてほしい内容ばかりでした。高得点の人も学習が足りなかった人も3年生の公民分野につながる大事な内容です。しっかり復習しておきましょう。また、出題形式が会話文の問題や資料を読み取る問題を多く出題しました。共通テストでは、問題文が長く、読解力を要する問題、グラフや図表を読み取り、場合によっては計算して答えを導き出さなければならない問題もあります。授業や考査を通して少しずつ対策していきましょう。</p>
日本史探究	<p>今回の学年末考査は、今までの定期考査(実力考査は除く)の中で、一番結果が良く平均点は約70点でした。みんなよく頑張りました。来年度はどうとう最上級生ですね。自分の進路に向け、最大限努力しましょう。春季休業中は、日本史研究ノートやチェック&演習等の問題集をどんどん解き進めて下さい。次回の考査も、よい結果になることを期待します。</p>
地理探究	<p>今回の定期考査はこれまでの考査のなかで、一番の成績でした。(平均点59, 1点、最高点91点)とくに大問4の思考・判断・表現の問題では、ひとつの課題について、授業で学んだことを踏まえて自分の言葉でしっかりと書くことができました。20点中11点と高得点でした。また、大問1・大問5の時事問題・国名についても同様、これまでの取り組みが実りました。今後に向けては、3年生では地誌分野が多くなり、これまで学習した内容を土台として探究することになります。つねにアンテナをはり、世界の情勢について関心をもって生活してってください。聞いたことのない国が出てきたら地図帳で調べる習慣をつけてください。知識は間を置いた反復です。</p>